

## 佳作提案

表彰には至らなかったものの、業務を進めるうえで参考としたり、取組を更に強化することが考えられる提案に対して、記念品(図書カード)を贈る。

### 1 県の施策に関する提案

「いばらきツーリズム」の推進方策について 提案者：水戸土地改良事務所 係長 吉成 淳一	
提案内容	表彰理由
いばらきへのグリーン(ブルー)ツーリズムやエコツーリズム、ヘルスツーリズム、ヒストリーツーリズムなどの振興施策は、各部局で個別に検討・実施されているが、それらを「いばらきツーリズム」と総称し、連携して総合的に実施する。	各部局が個別に対応している振興施策について、「ツーリズム(観光)」をベースとして全庁的な連携を図り、総合的に検討・実施していくことで、来県者数の増加、地域の振興等の効果をあげることができる。

観光施策におけるコンビニエンスストア等との連携 提案者：農林水産部農地整備課 主任 山戸 克行	
提案内容	表彰理由
(1) コンビニエンスストアでの観光パンフの設置、配布 (2) コンビニエンスストアでの茨城農産物等のカタログ販売の取扱い (3) JR常磐線 特急座席(座席全部の物入れ)への観光、物産パンフ等の配布	(2)(3)については実施困難だが、観光地近隣のコンビニエンスストアでのパンフレットの配布により、来県者に対して観光情報をより効果的に提供できる。

県名および県花である「バラ」を活かしたイメージづくり 提案者：境県税事務所 主事 横山 知美	
提案内容	表彰理由
県名でもあり、県花ともなっている「バラ」に着目し、イベント、県施設でのバラを用いたPR、品種開発、バラを活かした県特産品の開発などにより「バラの県茨城」のイメージを構築する。	県名・県花でもある「バラ」を活用した諸施策の実施により、本県のさらなるイメージアップを図ることができる。

## 2 業務や事務の改善等に関する提案

県税滞納整理作戦『ザ・名刺』		提案者：高萩県税事務所 主事 小林 賢司
<b>提 案 内 容</b>	<b>表 彰 理 由</b>	
滞納者の琴線に触れ、納税を訴えるようなキャッチコピーを入れた名刺を作成する。納税義務者宅を訪問した際に、在宅の場合はそのまま自己紹介に使い、留守宅(4~7割)の場合は日付、相手先氏名を記入し、ポスト又はドア内に入れて使う。	納税義務者により強い印象を与えられるほか、滞納整理以外にも、臨戸を行なう業務で広く効果が期待できる。	

用地虫食い防除大作戦		提案者：土木部用地課 係長 藤田 悟史
<b>提 案 内 容</b>	<b>表 彰 理 由</b>	
買収に着手する前の段階で、「地権者難易度分類表」により予想される用地取得の困難性を予め確認し、困難者に対する戦略を立てながら早期に公益性を発揮できる工事区間や買収着手箇所を決定することにより、計画的な用地取得が可能となり、ひいては用地の虫食い状態を最小限に食い止めることが可能となる。	難易度にあった早め早めの対策が可能となるなど、計画的な用地取得を行ううえで効果がある。	